

えほんのおへや通信



2017年9月1日(金)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

8月はかけ足で過ぎ去りました。まだまだ暑さが厳しく、体調を崩しがちです。気をつけましょう。絵本の世界はまだまだ秋色ではないですが、お彼岸がすぎれば秋はもうすぐです。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」9月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「なかよし なかよし」 のむら さやか 作</p> <p>ユニークな名前を持った抽象的なかたちの二人組が、なかよく身を寄せ合います。なかよし、なかよし みんななかよし・・・</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「うえきやさんが やってきた」 片平 直樹 文 みずうち さとみ 絵</p> <p>植木屋さんがやってきた。植木屋さんは、庭の木の伸びた枝や葉をはさみで切っていく。チョキチョキチョキ、パチンパチンパチン。うえきやさん またきてね。</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「きっておとこ」 殿内 真帆 作</p> <p>古切手をしまっていた引き出しから、きっておとこが飛び出した！ きっておとこが切手をあたりにはらまくと……切手がちょうちょや、窓や虹に大変身！</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「おまつり」 森 洋子 作</p> <p>あっちゃんは、お父さんと神社のお祭りに出かけました。突然雷が鳴り大粒の雨が降ってきて、お父さんとはぐれてしまいます。あっちゃんがお社で雨宿りをしていると・・・</p> 
<p>ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「おおきな きと であつたら」 くさはら かな 作</p> <p>大きな木とであつたら、あいさつをしてみよう。「こんにちは」。それから、木のまわりをぐるっと探検してみよう……</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「こぐまちゃんのどろあそび」 作：わかやま けん 0歳から</p>  <p>こぐま社</p> <p>子どもたちが大好きなどろんこ遊び。こぐまちゃんも、スコップで穴を掘ったり、お団子を作ったりと夢中。ところが、しろくまちゃんがやってきて、並べた泥団子を踏んでしまったことからケンカになって…。</p>  <p>シンプルな形、明るく印象的な色、幼児の生活の中からテーマをとった親しみやすいストーリーです。 世代をこえて圧倒的支持を受けるロングセラー絵本です。</p> <p>※年齢は目安です。</p>

【雑感】

絵本の読み聞かせは、考え方の視野が広がり、想像力が豊かになります。

絵本を通して、さまざまな世界、人種、職業、考え方などを知り、心と視野の広い人間に育ちます。

また、読み聞かせ中は常にいろいろなことを想像しながら大人の声に耳を傾けているので、想像力も豊かになっていきます。

